



◆ 毎月5日・20日配信

2023/4/20

■ L I A J メールマガジン

第263号



家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

いつも当団メールマガジンをご覧いただきありがとうございます。本日は、本州でも今年初の真夏日になる所もあるとのこと。十分体調に留意されてご安全にお過ごしください。263号をお届けいたします。

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◆ P黒1133 美津平渚 ◆

父：美津照重 母の父：平茂晴 母の祖父：平茂勝

脂肪酸組成も良好な期待の美津照重息牛！

祖母「ひらなぎさ（父：平茂勝）」は、かつて広島県内育種価BMS No. 1であり、候補種雄牛を3頭輩出した優秀な繁殖雌牛でした。その能力を引き継いだ母「ひらなぎさ7（父：平茂晴）」に当団を代表する種雄牛であった「美津照重」を交配し作出されたのが「美津平渚」です。枝肉形質G育種価では、ロース芯面積第11位、歩留基準値第17位、BMS No. 第15位と優れ、バランスにも富んでいます。枝肉主要3形質（参考）は第7位であり、脂肪酸組成G育種価においても優れています。産子の枝肉はカブリまで細やかなサシが入り、モモ抜け良好なものが見られました。

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/2023\\_P08\\_PB1133.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/2023_P08_PB1133.pdf)

◆ コザシの帝王！ 知恵久！ ◆

父：菊知恵 母の父：安福久 母の祖父：福栄

P黒1045 知恵久産子の枝肉が続々と割れ始め、好成績を連発中です。当団で収集した105頭（去勢66頭、雌39頭）の平均BMS No.（去勢：9.0 雌：10.3 全体：9.0）が示すとおり、知恵久は当団田尻系種雄牛においてNo. 1のBMS No. のG育種価を有し、コザシ傾向の強い枝肉が特長です。モモ抜けやサシの形状でも高い評価を受けている知恵久から今後も目が離せません！

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R050420\\_PB1045.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R050420_PB1045.pdf)

肉 | 牛 | ト | ビ | ッ | ク | ス |



◆ 最近の国産牛肉の消費動向と枝肉相場について ◆

最近の情勢(02~04月)について報告します。

【生産量】2月(確報)のと畜頭数前年比は、和牛107.5%、交雑110.5%といずれも前年比増でした。②4月(速報)は、和牛は99.3%、乳牛交雑は99.9%といずれも前年並みでした。出荷適齢期牛の農場在庫頭数との対比では、和牛は出し控え傾向、交雑は早出し傾向でした。③3月全国主要素牛市場の取引平均価格は前月比で、黒毛和種は牝100.8%、去勢99.8%と前年並み、交雑は牝99.4%、去勢101.3%とまちまちでした(農水省畜産物流通統計、ALIC)。

【消費量】①2月家計消費(牛肉)は、前年比は金額98.9%、数量96.3%と金額、数量とも前年比減。所得低迷、単価高騰(102.7%)の影響が出ています。ちなみに豚肉の同数値は102.7%、97.1%、鶏肉は105.1%、94.5%といずれも金額増、数量減傾向でした(総務省家計費調査)。②2月小売り売上(牛肉)は、所得低迷、食品値上げによる需要減がベース、節約志向による買い控えが強く苦戦(日本チェーンストア協会)、牛肉・豚肉・鶏肉とも低迷。③2月の外食「焼き肉」は、コロナ感染の収束傾向、気温の上昇、マスク緩和への動きなどによるインバウンド需要も含め人流の増加が大きな要因。「焼き肉」は団体客の戻りも見られ先月から客足好調で、売上は148.2%となっています((一社)日本フードサービス協会)。

【牛肉輸出量】2月はウイズコロナが定着、コロナ感染が落ち着き単月数量合計は、前年を大きく上回りました。全体の数量は641.077t(前年比139.0%)で金額は43億1,549万円(前年比128.2%)でした。輸出数量が多い(輸出計に占める割合、括弧内数量は前年比)のは、香港19.5(152.2%)、カンボジア18.4(246.3%)台湾16.3(213.7%)、米国13.4(84.9%)でした。カンボジアが復活しています(財務省貿易統計)。

【枝肉相場(東京市場、税抜)】3月の和牛は、不需要期を迎え、コロナ感染は減少しつつあるも、食品インフレや所得低迷による国内需要低迷。インバウンド需要も徐々に上向きか。相場は「保合」でした。和牛去勢では、加重平均価格でA5:2,374円/kg(前月比101.2%、前年比97.0%)、A4:2,090円/kg(前月比102.4%、前年比94.0%)、A3:1,840円/kg(前月比101.0%、前年比90.5%)、A2:1,596円/kg(前月比97.9%、前年比89.1%)でした(alic)。主な相場影響要因は(マイナス):インフレによる家計圧迫で需要減退。

【4月の見通し】alicによると4月の出荷頭数は和牛は前年比103.2%と増加、交雑は前年比112.8%と大幅増と予想されることから、さまざまな要因[プラス:5月の連休需要、会社・学校の新年度歓送迎会需要、マイナス:季節的端境期、インフレの家計圧迫・所得低下による需要減退]を睨んだ和牛は保合相場展開と考えられます。(冨谷)

## 事 | 業 | 関 | 係 |



### ◆ 3 1 現検 (後期) 枝肉調査終了! (肉牛) ◆

3 1 年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛のすべての枝肉調査が終了しました。このあと、枝肉成績の入手・集計を行います。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-2r\\_gaiyo.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-2r_gaiyo.pdf)

◆R03現検（後期）検定調査牛導入実施中！（肉牛）◆

令和3年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、4月上旬より各肥育委託農家等への導入を開始し、5月30日まで実施します。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の個体確認等ご協力の程よろしくお願いいたします。

◆R04現検（前期）検定調査牛（肉牛）◆

令和4年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛はおおむね令和5年1～3月に生産されました。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な哺育・育成管理をよろしく願いいたします。また、雄子牛の去勢は、おおむね生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしく願いいたします。

（令和4年度前期候補種雄牛名簿）

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr04-1f\\_sire.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr04-1f_sire.pdf)

◆R05現検（前期）調整交配（肉牛）◆

令和5年度前期候補種雄牛13頭の調整交配を4月1日より開始しました。交配期間は6月14日までです。関係者の皆様におかれましては、調整交配協力雌牛全頭への交配をよろしくお願いいたします。

（令和5年度前期候補種雄牛名簿）

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr05-1f\\_sire.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr05-1f_sire.pdf)

発行元：一般社団法人 家畜改良事業団  
サイト：<<http://liaj.lin.gr.jp/>>  
メール：<webmaster@liaj.or.jp>  
電話（代表）：03-5621-8911

★万一、当メールがご迷惑をおかけしている場合や連絡先等の変更などがある場合は、大変お手数ですが折り返し下記アドレスまでご連絡ください。[webmaster@liaj.or.jp](mailto:webmaster@liaj.or.jp)

★当団のメールマガジンはスマートフォンへの配信も行っています。ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡ください。

★このメールマガジンにはファイルは添付されていません。